

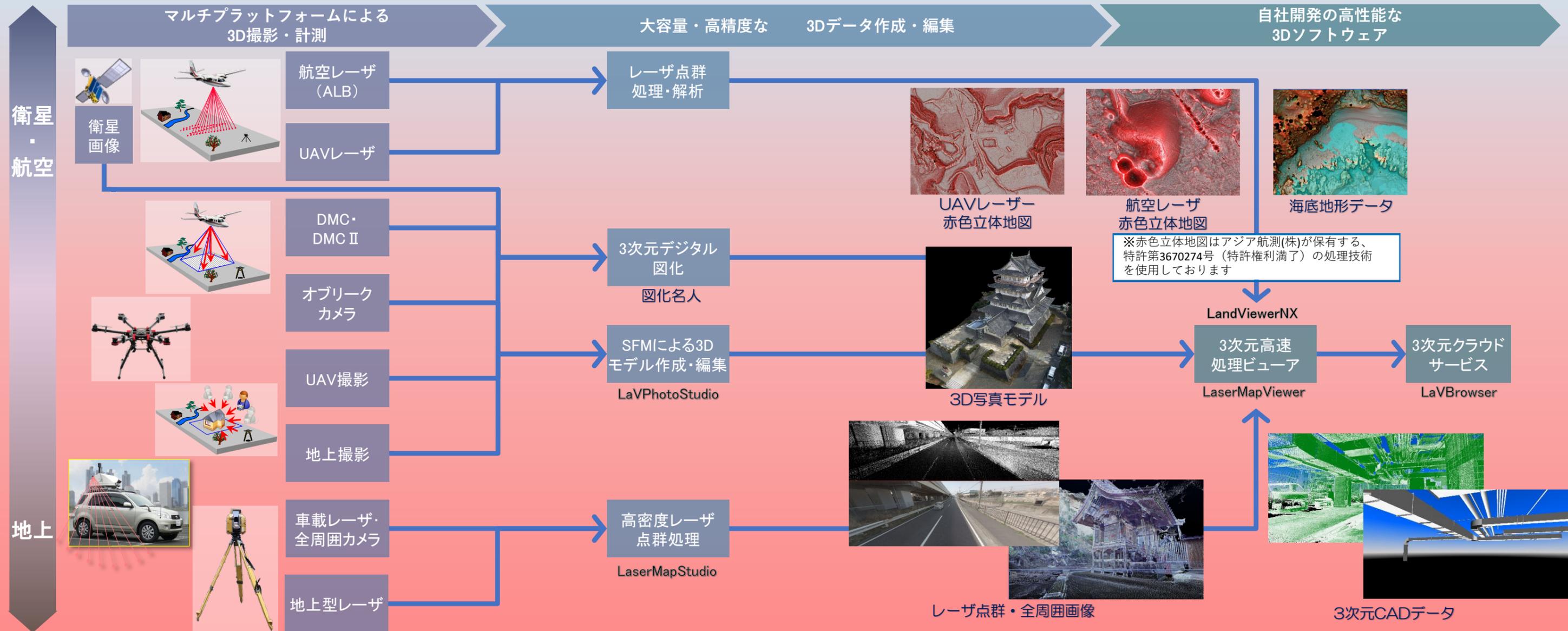


サン・ジオテック株式会社  
(アジア航測グループ)

# 全国で培った技術を地域で生かす 私たちはそれが地域への貢献だと考えています

サン・ジオテック株式会社は1969（昭和44）年、アジア航測株式会社（東証2部上場）のグループ会社として千葉県に設立され、2019（令和元）年に創立50周年を迎えました。

礎である実測・航空測量を始め、無人航空機（UAV）や車載レーザ（MMS）、地上型レーザスキャナ（TLS）やなどの最先端の測量機器・測量技術を駆使し、従来の平面地図、アナログデータだけでなく立体地図、デジタルデータ等、複数のデータを組み合わせハイブリッドデータを作成・提供し、地域に貢献してまいります。



# 会社概要

商標・名称 : サン・ジオテック株式会社  
 本社所在地 : 千葉市中央区新宿2-6-8 クリーンホーム千葉  
 (京成千原線 千葉中央駅 徒歩2分)  
 代表者 : 代表取締役 大石 哲  
 資本金 : 10,000,000円  
 創業年月日 : 昭和44年12月24日  
 支店・営業所 : なし  
 従業員数 : 37名  
 事業内容 : 地上測量(全般)  
 地理情報システムデータ作成・入力・航空測量  
 レーザ計測・ドローン計測・3次元データ生成  
 3次元情報処理  
 取引銀行 : 三井住友銀行 新宿支店  
 関連会社 : アジア航測株式会社(100%出資親会社)  
 その他アジア航測グループ会社  
 加盟団体 : 公益社団法人 日本測量協会  
 公益財団法人 日本測量調査技術協会  
 公益社団法人 千葉県測量設計業協会

# 資格

資格名称	保有者数	資格名称	保有者数
・測量士	9名	・JUIDA認定スクール講師	3名
・測量士補	4名	・JUIDA無人航空機操縦技能資格	3名
・空間情報総括監理技術者	1名	・地理空間情報専門技術(基準点1級)	2名
・技術士(総合技術監理)	1名	・地理空間情報専門技術(GIS1級)	2名
・技術士(応用理学)	1名	・地理空間情報専門技術(GIS2級)	2名
・技術士補(情報工学)	1名	・地理空間情報専門技術(写真測量1級)	1名
・アプリケーションエンジニア	1名	・地理空間情報専門技術(写真測量2級)	1名
・応用情報技術者	1名	・地籍工程管理士	1名
・第二種情報処理技術者	1名	・地籍主任調査員	3名
・地理情報標準(初級技術者)	3名	・地籍調査担い手技術者	1名
		・文書情報管理士2級	1名

一流の技術者として活躍するため、資格取得を推奨し人材育成に力を入れております。

# ごあいさつ

弊社は昭和44年12月にアジア航測株式会社のグループ会社として千葉に設立されました。親会社の指導もあり、空間情報技術とその品質で民間会社様を始めお客様の信頼を確固たるものにし、東関東地域を中心に業務を行っています。

当初は航測図化の会社として始まった弊社も、今では都市計画デジタル図作成・各種台帳作成・航空レーザ計測、さらにはフィルタリング・MMS計測・データ処理・GIS構築等々の空間情報技術を所有しております。近年では時代の潮流に乗り、三次元の計測や作成及びその解析を手がけております。

この業界の礎である「実測」はもちろん弊社得意技術の一つであり、基準点測量・水準測量・地形測量・路線測量・用地測量・地籍測量などの「設備と技術」は地域の実測会社と比較しても遜色ないものと自負しております。平成28年には日本測量協会より「公共測量品質管理優秀賞」を基準点の分野で頂き、大変ありがたく名誉なことと思っております。

今後も得意技術を絶対のものにしつつ、特異技術も育てていきます。そんな元気な会社が千葉にあることを是非覚えていただき、今後もどうかご指導を賜りたく宜しくお願い致します。



代表取締役 廣野 貴一

# CSR活動



千葉県建設技術センター研修会  
(公社)千葉県測量設計業協会主催



小学生への地図製作実習  
(公社)千葉県測量設計業協会主催



千葉市内清掃・美化活動



災害対応  
(2019年 台風19号)

# 広報活動・その他



測量・地理空間イノベーション大会  
(公社)日本測量協会主催



千葉市発行  
仕事紹介雑誌「STYLS」  
掲載



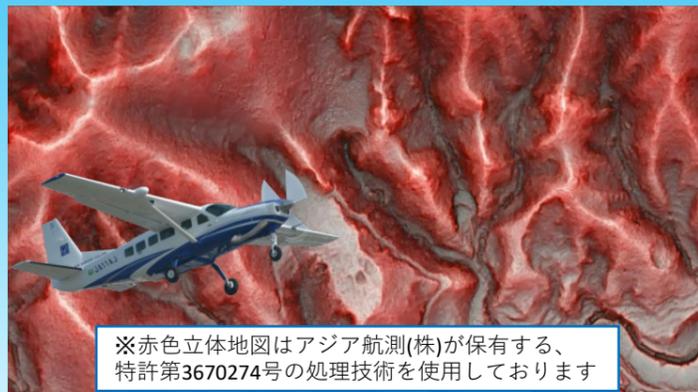
ちばドローン実証ワンストップセンター(千葉市)  
活用によるドローン実証実験  
TV取材



新聞掲載

# 特異技術を簡単に、そして多くの場面で使う。私たちは地域のために成長し続けます。

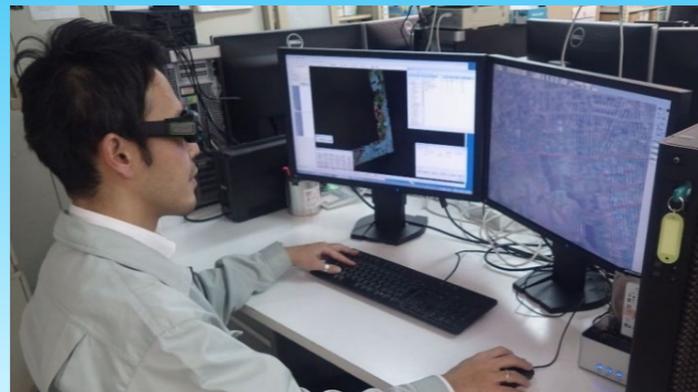
## 航空レーザ測量



※赤色立体地図はアジア航測(株)が保有する、特許第3670274号の処理技術を使用しております

レーザ測距装置を用いて、広範囲を航空機またはヘリコプターで計測を行います。計測された点群データを処理・解析することによって航空写真からは判読できない地球の地表面の地形や地物を高精度で把握することが可能です。赤色立体地図を作成することによって点群データをより分かりやすい形で表現することも可能です。また、森林における樹木の状態や河川などにおける水中の地形の状態を解析・把握することもできます。

## 空中写真測量



写真測量は航空写真を活用して地形図を作成する測量方法の1つです。人工衛星、航空機、UAVなどを使い、広範囲の写真を撮影することで、現地作業の時間を減らし、間接的に測量を行えることが利点です。地図作成には、デジタルステレオ図化機を用いて卓上のPC画面で立体表現することで、上空からの視点を再現し、地形や建物・等高線などを正確に描画します。作成した地図は、都市計画図や道路台帳、ハザードマップ、GISなどの背景図として、幅広く活用されます。

## UAV測量



UAVを用いて撮影したデジタル画像から、空中三角測量や計測現場の3次元形状復元を行うことで、図面作成、土量計算、点検業務などが可能です。撮影から3次元形状復元までは最短1日で行う事が出来ます。災害現場等の迅速な状況把握が必要な現場での活用が可能になります。また、復元した地形データは3Dソフト上で解析、編集をすることができます。

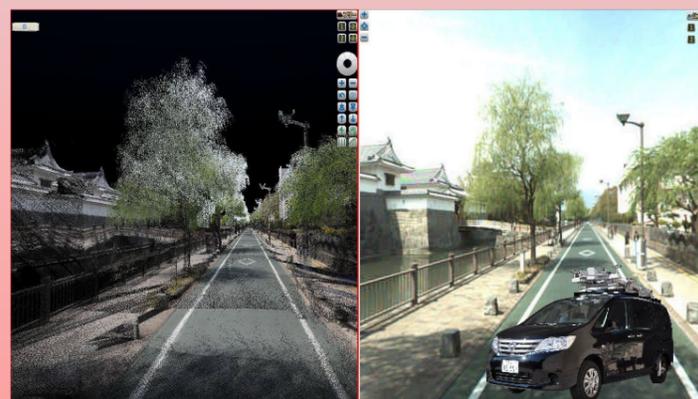
## 地上型レーザ測量



トンネル天井の歪調査

地上型レーザ機器を用いた計測を行う事で、周囲の地形を3次元点群データとして作成します。文化財の施設保護、土砂等の体積計算、路面傾斜解析、トンネル内の歪み解析など、幅広い用途に使用が可能です。3次元点群データとしての用途だけでなく、3次元メッシュデータ作成を行う事もできます。

## 車載レーザ測量



計測車両にて走行しながら道路周辺の3次元情報(レーザによる点群データや全周囲画像)を取得します。これにより道路面だけでなく周辺の地形や構造物の形状まで詳細に計測できます。また、ロングレンジのレーザ装置を採用することで、より広範囲のデータが取得できます。従来の測量手法よりも短時間で測量データを取得でき、交通規制を行わないため安全に作業することができます。

## 地上測量



主に基準点測量・水準測量・地形測量・応用測量のことを指します。基準点測量は正確な位置(緯度,経度,標高)を求める測量、水準測量は標高の高低差を求める測量です。地形測量は自然地形や人工物の位置と形状を測定し、地名や境界などを調査する測量で、地形図の作成に用いられます。応用測量は基準点・水準・地形測量の知識や技法を応用して作業する測量で、道路や河川、トンネル等の計画や設計管理等に用いられます。

## 3次元ハイブリッド計測

地上レーザ

MMS

想定浸水深等の表示・計測

維持管理

室内外横断面図表示

地上レーザ・MMS計測・航空レーザ・ドローンレーザの数種類の3D計測機器を使用し、それぞれの計測不可能箇所を補うことで、1つのハイブリッドデータを作成します。ハイブリッドデータから維持計画の立案・想定浸水深のシミュレーションなど、測量以外の様々な項目に使用することができます。

## 業務実績

発注者	件名	業務内容	年度
我孫子市	都市計画基本図作成業務委託	都市計画図作成 40.08km <sup>2</sup>	H19
習志野市	習志野市建築物データ 及び指定道路図等電子化事業 (特定行政庁移行事業) 緊急雇用創出事業	習志野市内全域 20.9km <sup>2</sup>	H23
国土地理院 関東地方測量部	復旧・復興補助基準点測量に伴う 基準点改測(千葉県湾岸地区)	基準点改測 12点 二等三角点 1点、四等三角点 11点	H23
民間	航空レーザ計測業務(長野県)	航空レーザ計測 S=4.60km <sup>2</sup> 等高線データ・地形データ編集	H30
千葉市	大椎城跡航空レーザ測量業務委託	航空レーザ計測 S=0.15km <sup>2</sup> 等高線データ・地形データ編集	H30
千葉県	(UAV砂防関係施設点検基本検討)	UAVを用いた砂防関係施設点検基本検討	R01
浦安市	地籍本調査測量業務委託 (海楽1丁目の一部)	地籍調査 E、F I、F II-1、-2、G H工程 0.14km <sup>2</sup>	R02
市川市	史跡曾谷貝塚現況航空測量業務委託	航空写真測量 0.49km <sup>2</sup>	R02
民間	地形図作成業務	UAVレーザ計測 0.15km <sup>2</sup>	R03
千葉県	低地対策河川委託(都川現況測量その3)	基準点、路線、河川深浅測量	R04
民間	地形図作成業務	航空写真測量 9.21km <sup>2</sup>	R04

## 沿革

1969(S44)年12月24日	三光アジア航測株式会社 市川市北方1-25-6 に設立
1970(S45)年 2月20日	千葉市本町1-5-16 松井ビルに移転
1970(S45)年 2月24日	測量業者登録
1978(S53)年 1月 9日	資本金250万円を500万円に増資
1978(S53)年	ステレオ図化機(A-8)の導入
1986(S61)年 5月22日	資本金500万円を1000万円に増資
1986(S61)年 5月	解析図化機(DSR11)の導入
1995(H 7)年12月25日	千葉市中央区新宿2-6-8に移転
1996(H 8)年12月25日	サン・ジオテック株式会社に商号変更
2014(H26)年 9月 1日	プライバシーマーク取得
2017(H29)年 4月18日	UAV(Phantom4 Pro)の導入
2017(H29)年11月28日	UAV(INSPIRE2)の導入
2018(H30)年 2月 1日	TLS(GLS-2000M)の導入
2019(R 1)年12月24日	設立50周年

〒260-0021 千葉県千葉市中央区新宿 2-6-8  
 クリーンホーム千葉  
 TEL:043-248-7783  
 FAX:043-248-7737  
<http://www.sungeo.co.jp/>

サン・ジオテック株式会社

